



(財) 財務会計基準機構会員

平成 21 年 2 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 7 月 11 日

上場会社名 **株式会社スギ薬局**

上場取引所 東証一部・名証一部

コード番号 7649

URL <http://www.drug-sugi.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉浦広一

問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 山口博久

TEL (0566) 73-6300

(百万円未満切捨て)

1. 平成 21 年 2 月期第 1 四半期の連結業績(平成 20 年 3 月 1 日 ~ 平成 20 年 5 月 31 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年2月期第1四半期	66,435	15.7	3,040	10.6	3,399	12.4	1,806	6.3
20年2月期第1四半期	57,438	11.1	2,748	31.5	3,025	38.4	1,698	74.7
20年2月期	248,134	14.2	10,879	17.6	12,067	19.6	6,856	71.4

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
21年2月期第1四半期	28	52	—	—
20年2月期第1四半期	26	82	—	—
20年2月期	108	27	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
21年2月期第1四半期	116,361		67,604		58.1	1,067	67	
20年2月期第1四半期	107,923		61,431		56.9	970	08	
20年2月期	112,840		66,302		58.8	1,047	10	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
21年2月期第1四半期	5,250		△2,221		△3,480		18,016	
20年2月期第1四半期	5,301		△609		△455		23,920	
20年2月期	10,928		△7,191		△4,934		18,468	

2. 平成 21 年 2 月期の連結業績予想(平成 20 年 3 月 1 日 ~ 平成 21 年 2 月 28 日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	136,800	14.8	6,400	4.4	7,000	4.0	3,900	7.0	61	59
通期	273,700	10.3	11,800	8.5	13,400	11.0	7,400	7.9	116	87

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[注] 詳細は、6 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

(参考) 個別業績の概要

1. 平成 21 年 2 月期第 1 四半期の個別業績 (平成 20 年 3 月 1 日 ~ 平成 20 年 5 月 31 日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年2月期第1四半期	44,907	13.0	2,403	10.3	3,038	25.2	1,809	31.2
20年2月期第1四半期	39,723	17.8	2,180	36.0	2,426	38.9	1,379	43.8
20年2月期	167,976	15.9	8,951	24.4	10,239	28.9	5,813	54.9

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
21年2月期第1四半期	28	58	—	—
20年2月期第1四半期	21	78	—	—
20年2月期	91	80	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
21年2月期第1四半期	99,861		66,313		66.4	1,047	28	
20年2月期第1四半期	95,573		60,857		63.7	961	02	
20年2月期	99,205		65,008		65.5	1,026	67	

2. 平成 21 年 2 月期の個別業績予想 (平成 20 年 3 月 1 日 ~ 平成 21 年 2 月 28 日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	91,700	11.5	5,200	10.1	6,000	15.4	3,500	19.3	55	28
通期	185,500	10.4	10,000	11.7	11,700	14.3	6,600	13.5	104	23

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、5 ページ「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期連結会計期間（平成 20 年 3 月 1 日～平成 20 年 5 月 31 日、以下、当四半期）における我が国の経済は、サブプライム問題や原油高騰などの要因により、景気回復は足踏み状態にあり、企業収益の減少や雇用情勢の改善に足踏みが見られるなど、景気の下振れリスクが高まりつつあります。また、個人消費においては、ガソリン価格の高騰や、原材料価格の高騰に伴う生活必需品の値上げ等の影響により、個人消費は弱めに推移しており、先行き不透明な状況が続いております。

当社を含む小売業界においては、原油高騰に伴う原材料価格の上昇と、同業他社との競争激化により、経営環境はさらに厳しい状況となっております。

このような状況の中、当社グループは 2010 年度中期経営計画『2010 年度、店舗数 1,000 店舗、売上高 3,500 億円』の目標達成に向け、引き続き積極的な店舗展開を実施し、グループ合計で新規出店 12 店舗、退店 1 店舗を実施いたしました。

この結果、当四半期末の総店舗数は 11 店舗増加し、635 店舗となりました。

以上の結果、当四半期の業績は、売上高 66,435 百万円（前年同期比 15.7%増、8,997 百万円増）、営業利益 3,040 百万円（同 10.6%増、291 百万円増）、経常利益 3,399 百万円（同 12.4%増、374 百万円増）、及び四半期純利益 1,806 百万円（同 6.3%増、107 百万円増）となりました。

なお、当社は平成 20 年 4 月 11 日付で発表いたしましたとおり、平成 20 年 5 月 29 日に開催いたしました第 26 回定時株主総会において、新設分割、及び、定款変更が承認されたことを経て、平成 20 年 9 月 1 日付で「スギホールディングス株式会社」に商号変更する予定であります。また、同日付で当社の事業を会社分割（新設分割）により、新設会社となる「株式会社スギ薬局」及び「スギメディカル株式会社」の 2 社に分社し、持株会社体制へ移行する予定であります。

平成 20 年 9 月 1 日以降の当社は、持株会社「スギホールディングス株式会社」となりますが、証券コードに変更はなく、引き続き東京証券取引所第一部、及び、名古屋証券取引所第一部への上場を継続いたします。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりです。

・ファーマシー事業

ファーマシー事業は、スギ薬局のみで構成されております。

当四半期においては、引き続き積極的な店舗展開を実施し、関東エリアに 4 店舗、中部エリアに 4 店舗、関西エリアに 4 店舗、合計 12 店舗を新規に出店いたしました。その結果、当四半期末の店舗数は 407 店舗となりました。

また、当四半期の売上高は、前述の積極的な店舗展開に加えて、既存店の売上伸率が +7.0%増と好調に推移した結果、44,907 百万円（前年同期比 13.0%増、5,183 百万円増）となりました。

売上総利益につきましては、調剤及びヘルスケアの売上総利益率が改善したことにより、12,762 百万円（前年同期比 14.7%増、1,634 百万円増）となり、売上総利益率は前年同期の 28.0%から 28.4%へ 0.4 ポイント改善しました。

販管費につきましては、今後の新規出店を見越し、積極的な人材採用を行ったことにより、10,358 百万円（同 16.3%増、1,448 百万円増）となり、売上高販管費比率は、販売費等のコスト削減に努めたものの、前年同期の 22.4%から 23.4%へ 1.0 ポイント増加しました。

この結果、ファーマシー事業の営業利益は 2,403 百万円（同 8.4%増、185 百万円増）となり、営業利益率は前年同期の 5.6%から 5.4%となりました。

・ドラッグ事業

ドラッグ事業は、ジャパン及び飯塚薬品で構成されております。

当四半期においては、1 店舗を退店したものの、既存店の売上伸率が+0.5%増と堅調に推移し、また、前年同期と比較して新たに子会社化した飯塚薬品の売上高が加わったことにより、当四半期の売上高は 21,540 百万円（同 21.8%増、3,861 百万円増）となりました。

売上総利益率につきましては、品揃えの見直しや値入率の改善等により前年同期の 20.0%から 22.0%へ 2.0 ポイント増加しました。

売上高販管費比率につきましては、コストコントロールに努め、ジャパンにおいては売上高販管費比率の改善が進んだものの、飯塚薬品が加わったことにより、前年同期の 17.1%から 19.2%へ 2.1 ポイント増加しました。

この結果、ドラッグ事業の営業利益は 593 百万円（同 15.7%増、80 百万円増）となり、営業利益率は前年同期の 2.9%から 2.8%となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債及び純資産の状況）

当第 1 四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ 3,520 百万円増加し 116,361 百万円になりました。資産の内訳は、流動資産が前連結会計年度末に比べ 3,092 百万円増加し 72,131 百万円となり、固定資産が 428 百万円増加し 44,229 百万円となりました。流動資産の主な増加要因は、現金及び預金が 548 百万円、たな卸資産が 2,137 百万円増加したことによります。また、固定資産の主な増加要因は、有形固定資産が 57 百万円及び差入保証金が 105 百万円増加したことによります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ 2,218 百万円増加し 48,757 百万円となりました。負債の内訳は、流動負債が前連結会計年度末に比べ 2,203 百万円増加して 44,960 百万円となり、固定負債が 15 百万円増加し 3,796 百万円となりました。流動負債の主な増加要因は、買掛金が 6,387 百万円増加したこと、主な減少要因は、1 年内返済予定長期借入金が 3,000 百万円減少したことによります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ 1,301 百万円増加し 67,604 百万円となりました。これは利益剰余金が 1,299 百万円増加したことによります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第 1 四半期連結会計期間におきましては、新規 12 店舗の出店に伴う有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出、借入金の返済及び前期分確定納税の支払による支出があったことにより、現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は前連結会計年度末より 451 百万円減少し 18,016 百万円となりました。

当第 1 四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は 5,250 百万円(前年同期比 1.0%減、50 百万円減)となりました。これは、税金等調整前四半期純利益の 3,380 百万円及び仕入債務の増加 6,309 百万円等の資金増加要因に対し、たな卸資産の増加 2,137 百万円、法人税等の支払 3,785 百万円等の資金減少要因を反映したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は 2,221 百万円(同 264.7%増、1,612 百万円増)となりました。これは、主に 12 店舗出店による有形固定資産の取得による支出 598 百万円、出店準備中の店舗案件を含めて差入保証金等の支出が 215 百万円及び定期預金の預入による支出が 1,000 百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は 3,480 百万円(同 664.1%増、3,024 百万円増)となりました。これは、主に長期借入金 3,000 百万円の返済を行ったこと及び配当金 470 百万円の支払を行ったことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成 21 年 2 月期の見通しにつきましては、ガソリン価格の高騰や、原材料価格の高騰に伴う生活必需品の値上げ等の影響により、個人消費は低調に推移する可能性があります。加えて、小売業界におきましては、出店競争、価格競争の激化等の厳しい状況は継続するものと思われま

す。このような厳しい状況の中、当社は『医療提供施設』としての専門性を追求し質を高めるとともに、グループとしての連携を強化し、引き続き積極的な店舗展開を推進してまいります。

また当社は、平成 20 年 9 月 1 日付で持株会社体制へと移行し、M&A も含めたあらゆる成長の機会を迅速に捉え、成長のスピードを維持し、企業価値の向上に努めてまいります。

以上により、平成 21 年 2 月期における連結売上高は中間期で 1,368 億円、通期で 2,737 億円を目指してまいります。

なお、前提として、既存店売上伸率を+3.0%増、新規出店 70 店舗、設備投資 60 億円を予定しております。

次に、連結利益につきましては、積極的な人材採用と教育投資、関東エリア等への出店エリア拡大により、人件費や地代家賃等の販管費が増加することが予想されるものの、商品仕入や物流の統合や、備品資材の共同調達等を推進し、グループとしてのシナジー効果を生かすことによって収益性を改善してまいります。

以上の結果、連結経常利益は中間期で 70 億円、通期で 134 億円、連結当期純利益は、中間期 39 億円、通期 74 億円の達成を目指してまいります。

平成 21 年 2 月期の連結業績予想（平成 20 年 3 月 1 日 ～ 平成 21 年 2 月 29 日） 【参考】

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中 間 期	136,800	14.8	6,400	4.4	7,000	4.0	3,900	7.0	61	59
通 期	273,700	10.3	11,800	8.5	13,400	11.0	7,400	7.9	116	87

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 116円87銭

(注意事項)

業績の見通しにつきましては、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと大きく異なることがあります。

その要因のうち、主なものは以下のとおりです。

- ・当社営業地域の経済状況の急激な変動
- ・薬事法・大規模小売店舗立地法等の各種規制の大幅な変更
- ・薬剤師有資格者の労働市場における需給関係の急激な変動 など

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成 20 年 2 月期 第 1 四半期末)	当四半期末 (平成 21 年 2 月期 第 1 四半期末)	増 減		(参考)前期末 (平成 20 年 2 月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	34,920	32,016	△2,904	△8.3	31,468
売掛金	3,161	3,804	643	20.4	3,357
たな卸資産	27,307	31,308	4,001	14.7	29,171
その他	4,647	5,001	353	7.6	5,041
流動資産合計	70,037	72,131	2,094	3.0	69,039
II 固定資産					
1 有形固定資産					
建物及び構築物	14,619	16,120	1,501	10.3	16,026
土地	6,060	6,672	611	10.1	6,672
その他	1,546	1,845	298	19.3	1,881
有形固定資産合計	22,225	24,637	2,411	10.9	24,580
2 無形固定資産					
のれん	1,478	1,938	459	31.1	2,082
その他	1,810	2,282	472	26.1	2,146
無形固定資産合計	3,289	4,221	932	28.3	4,229
3 投資その他の資産					
差入保証金	9,660	12,039	2,379	24.6	11,933
その他	2,711	3,331	619	22.9	3,057
投資その他の資産合計	12,371	15,370	2,999	24.2	14,991
固定資産合計	37,886	44,229	6,343	16.7	43,801
資産合計	107,923	116,361	8,437	7.8	112,840
(負債の部)					
I 流動負債					
買掛金	28,637	33,467	4,830	16.9	27,080
1年内返済予定 長期借入金	2,000	—	△2,000	△100.0	3,000
賞与引当金	765	900	134	17.6	231
その他	9,158	10,592	1,433	15.7	12,444
流動負債合計	40,561	44,960	4,398	10.8	42,756
II 固定負債					
長期借入金	3,000	—	△3,000	△100.0	—
退職給付引当金	921	1,215	293	31.8	1,152
役員退職引当金	621	683	62	10.1	675
負ののれん	777	614	△163	△21.1	654
その他	609	1,283	674	110.7	1,298
固定負債合計	5,930	3,796	△2,133	△36.0	3,781
負債合計	46,491	48,757	2,265	4.9	46,538

科 目	前年同四半期末 (平成 20 年 2 月期 第 1 四半期末)	当四半期末 (平成 21 年 2 月期 第 1 四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成 20 年 2 月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金	15,434	15,434	—	—	15,434
2 資本剰余金	24,632	24,632	—	—	24,632
3 利益剰余金	21,341	27,545	6,203	29.1	26,245
4 自己株式	△13	△27	△14	101.8	△27
株主資本合計	61,394	67,584	6,189	10.1	66,285
II 評価・換算差額等					
1 その他有価証券 評価差額金	25	19	△6	△23.9	16
2 繰延ヘッジ損益	11	—	△11	△100.0	—
評価・換算差額等合計	37	19	△17	△47.1	16
純資産合計	61,431	67,604	6,172	10.0	66,302
負債、純資産合計	107,923	116,361	8,437	7.8	112,840

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成 20 年 2 月期 第 1 四半期)	当四半期 (平成 21 年 2 月期 第 1 四半期)	増 減		(参考) 前期 (平成 20 年 2 月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	57,438	66,435	8,997	15.7	248,134
II 売上原価	42,741	48,942	6,201	14.5	185,147
売上総利益	14,697	17,493	2,795	19.0	62,987
III 販売費及び一般管理費	11,949	14,453	2,504	21.0	52,108
給与手当	4,348	5,403	1,054	24.2	21,385
賃借料	2,558	2,955	397	15.5	11,180
その他	5,041	6,094	1,052	20.9	19,541
営業利益	2,748	3,040	291	10.6	10,879
IV 営業外収益	473	696	223	47.2	2,360
V 営業外費用	196	337	140	71.5	1,171
経常利益	3,025	3,399	374	12.4	12,067
VI 特別利益	75	3	△71	△95.2	1,477
VII 特別損失	30	22	△7	△25.3	1,153
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	3,069	3,380	310	10.1	12,391
税金費用	1,371	1,574	203	14.8	5,535
四半期(当期) 純利益	1,698	1,806	107	6.3	6,856

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前四半期(要約) 連結株主資本等変動計算書(自平成 19 年 3 月 1 日 至平成 19 年 5 月 31 日)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換 算差額等	少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主資本 合計			
平成 19 年 2 月 28 日 残高	15,434	17,677	20,121	△0	53,233	37	7,861	61,132
第 1 四半期中の変動額								
株主交換に伴う新株 の発行		6,954			6,954			6,954
剰余金の配当			△478		△478			△478
四半期純利益			1,698		1,698			1,698
自己株式の取得				△13	△13			△13
株主資本以外の項目 の第 1 四半期中の変動 額(純額)						△0	△7,861	△7,861
第 1 四半期中の変動額 合計	—	6,954	1,220	△13	8,161	△0	△7,861	229
平成 19 年 5 月 31 日 残高	15,434	24,632	21,341	△13	61,394	37	—	61,431

当四半期（要約）連結株主資本等変動計算書（自平成 20 年 3 月 1 日 至平成 20 年 5 月 31 日）

（単位：百万円）

	株主資本					評価・換算差額等	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
平成 20 年 2 月 29 日残高	15,434	24,632	26,245	△27	66,285	16	—	66,302
第 1 四半期中の変動額								
剰余金の配当			△506		△506			△506
四半期純利益			1,806		1,806			1,806
自己株式の取得				△0	△0			△0
株主資本以外の項目の第 1 四半期中の変動額（純額）						3		3
第 1 四半期中の変動額合計	—	—	1,299	△0	1,298	3	—	1,301
平成 20 年 5 月 31 日残高	15,434	24,632	27,545	△27	67,584	19	—	67,604

（参考）平成 20 年 2 月期連結株主資本等変動計算書（自平成 19 年 3 月 1 日 至平成 20 年 2 月 29 日）

（単位：百万円）

	株主資本					評価・換算差額等	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
平成 19 年 2 月 28 日残高	15,434	17,677	20,121	△0	53,233	37	7,861	61,132
連結会計年度中の変動額								
株主交換に伴う新株の発行		6,954			6,954			6,954
剰余金の配当			△731		△731			△731
当期純利益			6,856		6,856			6,856
自己株式の取得				△26	△26			△26
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）						△20	△7,861	△7,882
連結会計年度中の変動額合計	—	6,954	6,124	△26	13,052	△20	△7,861	5,170
平成 20 年 2 月 29 日残高	15,434	24,632	26,245	△27	66,285	16	—	66,302

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成 20 年 2 月 第 1 四半期)	当四半期 (平成 21 年 2 月期 第 1 四半期)	(参考) 前期 (平成 20 年 2 月期)
区 分	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	3,069	3,380	12,391
減価償却費	466	541	2,121
減損損失	—	—	358
のれん償却額	98	143	592
負ののれん償却額	△40	△40	△163
賞与引当金の増減額 (減少：△)	604	668	51
退職給付引当金の増減額 (減少：△)	50	62	204
役員退職慰労引当金の増減額 (減少：△)	9	8	47
貸倒引当金の増減額 (減少：△)	—	—	0
投資損失引当金の増減額 (減少：△)	1	1	2
受取利息及び受取配当金	△23	△60	△215
広告宣伝用器具受贈益	△40	△46	△177
支払利息	5	3	84
関係会社株式売却益	—	—	△750
固定資産売却益	—	△0	△0
固定資産売却損	—	—	284
固定資産除却損	5	2	131
売上債権の増減額 (増加：△)	△452	△446	△641
たな卸資産の増減額 (増加：△)	△1,754	△2,137	△2,003
仕入債務の増減額 (減少：△)	5,491	6,309	1,892
その他	564	639	1,385
小計	8,056	9,028	15,596
利息及び配当金の受取額	8	11	147
利息の支払額	△4	△3	△37
法人税等の支払額	△2,759	△3,785	△4,777
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,301	5,250	10,928
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金及び定期積金の預入による支出	—	△1,000	△13,000
定期預金及び定期積金の払戻による収入	241	—	11,241
有形固定資産の取得による支出	△498	△598	△2,223
有形固定資産の売却による収入	—	0	26
無形固定資産の取得による支出	△139	△215	△580
連結範囲の変更に伴う子会社株式の取得による収入	—	—	350
連結範囲の変更に伴う子会社株式の売却による支出	—	—	△2,084
差入保証金による支出	△141	△156	△652
差入保証金の返還による収入	71	104	387
その他の投資増減額 (増加：△)	△143	△356	△657
投資活動によるキャッシュ・フロー	△609	△2,221	△7,191

	前年同四半期 (平成 20 年 2 月期 第 1 四半期)	当四半期 (平成 21 年 2 月期 第 1 四半期)	(参考) 前期 (平成 20 年 2 月期)
区 分	金 額	金 額	金 額
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の返済による支出	—	—	△1,418
長期借入金の返済による支出	—	△3,000	△2,612
社債の償還による支出	—	—	△40
割賦債務等の支出	△10	△9	△40
配当金の支払額	△367	△470	△731
少数株主への配当金の支払額	△68	—	△68
その他	△9	△0	△22
財務活動によるキャッシュ・フロー	△455	△3,480	△4,934
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	2	0	△16
V 現金及び現金同等物の増減額 (減少: △)	4,239	△451	△1,213
VI 現金及び現金同等物の期首残高	19,681	18,468	19,681
VII 現金及び現金同等物の期末残高	23,920	18,016	18,468

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前年同四半期 (平成 20 年 2 月期第 1 四半期)

(単位: 百万円)

	ドラッグストア 事業	ディスカウント ストア事業	計	消去又は全社	連結
売上高	39,723	17,679	57,403	35	57,438
営業費用	37,505	17,166	54,672	18	54,690
営業利益	2,218	512	2,730	17	2,748

当四半期 (平成 21 年 2 月期第 1 四半期)

(単位: 百万円)

	ファーマシー 事業	ドラッグ 事業	計	消去又は全社	連結
売上高	44,907	21,540	66,447	△11	66,435
営業費用	42,503	20,947	63,450	△54	63,395
営業利益	2,403	593	2,997	42	3,040

(注) 事業区分の名称については、前連結会計年度中間期までのドラッグストア事業及びディスカウントストア事業をそれぞれファーマシー事業及びドラッグ事業へ名称変更しております。

(参考) 前期 (平成 20 年 2 月期)

(単位: 百万円)

	ファーマシー 事業	ドラッグ 事業	計	消去又は全社	連結
売上高	167,976	80,079	248,055	78	248,134
営業費用	158,870	78,359	237,229	26	237,255
営業利益	9,105	1,720	10,826	52	10,879

(参考資料)

〔売上高の対前年同月比の推移〕

グループ合計			9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
	全店	売上高	120.2	117.6	119.8	117.0	119.3	119.0	116.9	113.9	116.6
		客数	122.4	120.0	121.3	121.0	121.3	120.3	118.3	116.0	118.5
		客単価	98.2	98.0	98.8	96.7	98.3	99.0	98.8	98.2	98.4
	既存店	売上高	108.5	107.2	108.2	105.3	107.3	107.1	107.0	103.3	104.8
		客数	106.0	104.4	104.9	104.1	105.1	104.7	104.2	101.1	102.7
客単価		102.4	102.7	103.2	101.1	102.1	102.3	102.8	102.1	102.1	

スギ薬局			9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
	全店	売上高	115.0	115.2	117.8	115.1	117.4	114.5	115.0	111.4	113.0
		客数	114.6	113.8	115.5	115.6	116.9	113.7	113.4	109.8	112.2
		客単価	100.4	101.3	102.0	99.5	100.5	100.8	101.4	101.4	100.7
	既存店	売上高	109.8	110.5	111.5	108.6	110.6	107.9	109.5	105.4	106.2
		客数	107.1	107.0	107.2	106.8	108.1	105.1	106.0	102.4	103.5
客単価		102.5	103.3	104.1	101.6	102.3	102.6	103.3	102.9	102.5	

(注) ・ 上記数値は、当社グループの営業速報に基づいて作成しております。従いまして、実際の業績と営業速報値には差異が発生する可能性があります。
 ・ 既存店は、現存する店舗のうち、開店後 13 ヶ月経過した店舗を対象に算出しております。

〔所在地別店舗数〕

			平成 20 年 2 月末現在				平成 20 年 5 月末現在			
			スギ薬局	ジャパン	飯塚薬品	合計	スギ薬局	ジャパン	飯塚薬品	合計
関東	栃木県		—	—	—	—	1	—	—	1
	群馬県		1	1	39	41	1	1	39	41
	埼玉県		17	20	47	84	19	20	47	86
	千葉県		3	—	1	4	3	—	1	4
	東京都		2	4	1	7	2	4	1	7
	神奈川県		2	—	—	2	3	—	—	3
関東小計			25	25	88	138	29	25	88	142
中部	岐阜県		34	—	—	34	34	—	—	34
	静岡県		3	—	—	3	5	—	—	5
	愛知県		213	—	—	213	215	—	—	215
	三重県		42	—	—	42	42	—	—	42
中部小計			292	—	—	292	296	—	—	296
関西	滋賀県		15	3	—	18	18	3	—	21
	京都府		10	14	—	24	10	14	—	24
	大阪府		29	55	—	84	30	55	—	85
	兵庫県		19	38	—	57	19	37	—	56
	奈良県		5	6	—	11	5	6	—	11
関西小計			78	116	—	194	82	115	—	197
総店舗数			395	141	88	624	407	140	88	635